

国語

6年

No. 7

月

日

組

番

名前

1 次の文の意味に合うように漢字を下から選んで□に書きましょう。

(1) 国語の成□^{せき}が上がった。
三角形の面□^{めん}を求めろ。

績・積

(2) 困っている人を□^{きゆう}助する。
□^{じゆう}場で、野球観戦する。

球・救

(3) 命□^{れい}にしたりがう。
□^{れい}蔵庫からお茶を出す。

冷・令

2 漢字と送りかなを□の中の漢字を使って書きましょう。

(1) 漢字の筆順を□^{おぼえる}。

(2) 大学の研究に□^{かかわる}。

(3) 長い説明を□^{はぶく}。

(4) 予想が□^{はずれる}。

省外覚聞

3 次の文の指示語が指すものは何ですか。()に書きましょう。

(1) 植木ばちに水をあげた。これは、母からもらったものだ。()

(2) 昨日、石をひろった。それは、とてもきれいな緑色をしていた。()

(3) 母と買い物に行行ってシャツを買った。それにはポケットがついていた。()

1 次の文の意味に合うように漢字を下から選んで□に書きましょう。

(1) 国語の成績が上^{せき}が^{せい}った。
三角^{めん}形^{せき}の面^{めん}積^{せき}を^{めん}求^めめる。

績・積

(2) 困^{きゆう}っている人^{じん}を^{きゆう}救^{きゆう}助^{じよ}する。
球^{きゆう}場^{じよう}で、野^{かん}球^{せん}観^{かん}戦^{せん}する。

球・救

(3) 命^{めい}令^{れい}に^{めい}し^{れい}た^{れい}が^{れい}う。
冷^{れい}蔵^{ぞう}庫^こか^{ぞう}ら^こお^{ぞう}茶^こを^{ぞう}出^こす。

冷・令

2 漢字と送りがなを□の中の漢字を使って書きましょう。

(1) 漢字の筆順を(覚^{おぼ}え^える)。

(2) 大学の研究に(関^かか^かわ^わる)。

(3) 長い説明を(省^{はぶ}く)。

(4) 予想が(外^{はず}れ^れる)。

省 外 覚 聞

3 次の文の指示語が指すものは何ですか。()に書きましょう。

(1) 植木ばちに水をあげた。これは、母からもらったものだ。

(植木ばち)

(2) 昨日、石をひろった。それは、とてもきれいな緑色をしていた。

(石)

(3) 母と買い物に行行ってシャツを買った。それにはポケットがついていた。

(シャツ)